

Mozart 270th anniversary

モーツァルト生誕270年

～ウィーンの光彩～

ピアノと弦楽アンサンブルが描く
モーツァルトの調べ



村上裕亮
(ピアノ)



長坂拓己
(ヴァイオリン)



仁熊美鈴
(ヴァイオリン)



渡邊美音
(ヴィオラ)



佐藤陽一
(チェロ)



原田一平
(コントラバス)

PROGRAM

モーツァルト: アイネ・クライネ・ナハトムジーク K.525

モーツァルト: ピアノ・ソナタ 第11番 イ長調 K.331 「トルコ行進曲付き」(ピアノソロ)

モーツァルト: ピアノ協奏曲 第23番 イ長調 K.488 (ピアノと弦楽五重奏版)

2026. **6/6** (土) 14:00開演
(13:30開場)

リーデンローズ 小ホール

一般2,000円 高校生以下1,000円 <全席自由>

主催/ムジカプロジェクト

後援/福山市、エフエムふくやま、一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)

チケットお取り扱い

◎リーデンローズチケットセンター TEL.084-928-1810

◎音楽館ピアノプラザ ◎スガナミ楽器福山本店・蔵王店

◎チケットぴあ <https://t.pia.jp> 【Pコード:320933】

ご予約・お問合せ

ムジカプロジェクト TEL.084-916-2380

E mail: musicaproject312@gmail.com

※右記QRコードからご予約可能です。





～ウィーンの光彩～
ピアノと弦楽アンサンブルが描く
モーツァルトの調べ

Wolfgang
Amadeus
Mozart
(1756-1791)

ARTIST PROFILE



村上裕亮 (ピアノ)
Yusuke Murakami, piano

くらしき作陽大学音楽学部音楽学科モスクワ音楽院特別演奏コース卒業。第16回ショパン国際ピアノコンクールinASIA一般部門アジア大会銅賞受賞。2013、14、16年ポーランド国立ショパン音楽大学夏期ピアノセミナーを受講し、ディプロマ取得。2018年にCDをリリースし、フジコ・ヘミング氏が称賛のコメントを寄せている。

2021年にN響メンバーによる弦楽カルテット、2022年にプラハ・ヴィルトーゾ管弦楽団と共演。これまでに、田村康子、羽原久美子、徳留勝敏、故杉谷昭子、ジョルディ・パロマレス、ウラディミール・オフチニコフ、故ユーリ・スレサレフ、イェジェイ・ロマニウクの各氏に師事。リーデンローズ登録アーティスト。ピティナ正会員。日本ショパン協会正会員。



長坂拓己 (ヴァイオリン)
Takumi Nagasaka, violin

島根県出身。八歳よりヴァイオリンを始める。これまでにヴァイオリンを加納佑春、芦原充、森悠子、アナスタシア・チェヴォタリョワ、トカレワ・ナデージュダ、ケメルマン・ディアナ、ファルバイ・アッティラの各氏に師事。くらしき作陽大学モスクワ音楽院特別演奏コースを修了の後ハンガリー国立リストフェレンツ音楽院にて研鑽を積む。第1回ドナウ国際コンクール(ハンガリー)ヴァイオリン部門二位。現在岡山フィルハーモニック管弦楽団アシスタントコンサートマスター、くらしき作陽大学音楽学部非常勤講師。

使用楽器は1748年製Antonio Dalla Costa



仁熊美鈴 (ヴァイオリン)
Misuzu Niguma, violin

岡山県岡山市出身。岡山県立岡山城東高等学校、愛知県立芸術大学を卒業。2013年に渡独。ケルン音楽大学大学院修士課程、並びにOrchester Zentrum NRWを修了。ドルトムント管弦楽団プロジェクト研修生、アーヘン交響楽団研修生、ハーゲン管弦楽団第二ヴァイオリン奏者を経て、現在は出身地である岡山を

拠点に演奏活動を行う傍ら、後進の指導にあたっている。岡山フィルハーモニック管弦楽団団員。わたしたちの室内楽メンバー。



渡邊美音 (ヴィオラ)
Mine Watanabe, viola

岡山県出身。4歳からヴァイオリンをはじめ。相愛大学音楽学部弦楽器専攻をヴァイオリンで卒業後ヴィオラに転向。第23回備後新進音楽家の夕べ、セラヴィーコンサート等に出演。1996年～2002年、倉敷アカデミアンサンプリに在籍。ヴァイオリンを市原利彦、田辺良子、ヴィオラを竹内晴夫、江島幹雄、上野博孝の諸氏に師事。現在、中四国各地で室内楽やオーケストラなど演奏活動を行っている。瀬戸フィルハーモニー交響楽団ヴィオラ奏者。



佐藤陽一 (チェロ)
Yoichi Sato, cello

秋田県能代市出身。弘前大学理工学部卒業後、作陽音楽短期大学音楽科を卒業。在学中、二年連続で特待生に選ばれる。これまでに藤沢俊樹、熊澤雅樹、野村朋亨、Dmitry Feyginの各氏に師事。Giovanni Sollimaによる《100チェロTOKYO》《100チェロOSAKA》に出演。岡山を

拠点に、県内外での演奏活動に加え、岡山朝日高校管弦楽団、岡山大学交響楽団などのトレーナーとしても活躍し、優秀指導者賞を複数回受賞するなど、幅広い世代への指導にも力を注いでいる。現在、くらしき作陽大学音楽学部演奏要員。チェロアンサンブル「ちゃっこーな」主宰。「ぼっけストリオ」「晴レトケ五重奏団」メンバー。



原田一平 (コントラバス)
Ippei Harada, contrabass

広島県福山市出身。くらしき作陽大学音楽学部音楽学科卒業。第21回日本クラシック音楽コンクール弦楽器部門第4位。コントラバスを石川徹、故徳原正法、樋口誠、渡辺彰考の各氏に師事。また、室内楽を守屋美枝子、ドミトリー・フェイギンの各氏に師事。国際コントラバスセミナーinKakogawaにおいてCatalin Rotaru氏の公開レッスン受講。2016年から2年間、広島大学大学院教育学研究科客員准教授(音楽文化教育学講座)を務める。現在、瀬戸フィルハーモニー交響楽団コントラバス奏者。しまなみジュニアオーケストラ常任指導講師。あきクラシック実行委員会委員。四国大学短期大学音楽科非常勤講師。